

校長先生と約束したこと

～丁寧な子は、必ず伸びる子である～

4月10日(月)、14名の新1年生が入学してきました。月田小にとって久しぶりに10名を超える待望の新1年生です。

さて、新1年生の紹介の後、校長から歓迎の言葉を述べます。その中で一つだけ新1年生と約束したことがあります。

それは、履物をきちんと揃えられる1年生になるという約束です。

例えば、次のようなことです。

- ・児童玄関の靴箱に、靴をきちんと揃えて入れられる。
- ・トイレのスリッパをきちんと揃えられる。
- ・家に帰ったら玄関の靴をきちんと揃えられる。
- ・友達の家遊びに行ったときでも、靴をきちんと揃えられる。

たかが「履物揃え」と思われるでしょうが、このように履物をきちんと揃えられる子は、何事も丁寧に出来る子です。

私も教員生活37年目となりました。これまで多くの子もたちと出会ってきました。

そうすると、どんな子が伸びてくるのか分かってくるのです。

持って生まれた才能・能力の差は、あまり変わらないのに、着実に伸びて行くタイプの子と意外に伸び悩むタイプの子がいることを実感するので

す。その違いは、「丁寧さ」を身につけているかどうかにあります。その指標の一つが、「履物揃え」なのです。

論語に「性、^{せい}相近し。^{あいちか}習、^{ならい}相遠し。」とあります。生まれながらの天性(能力)は、ほとんど同じもの。しかし、^{ならい}習(習慣)の善し悪しによって大きな差が生じるという意味です。

良い習慣の根底には、やはり丁寧さが深く関わります。だからこそ、丁寧な子は必ず伸びる子なのです。一つのことが出来ると他にも波及します。

- ・ノートを丁寧に書くことが出来ます。
- ・挨拶も丁寧に出来ます。
- ・掃除も丁寧に出来る子になります。

これまでの長い教員生活で得た実感と古典の説くことが合致するならば、もう真理に近いと私は勝手に思うのです。

新1年生の保護者の皆様、この時期が極めて大切です。

「校長先生と、入学式で約束したでしょ。」と言葉を添えながら、親がまずやってみせ、根気よく教えてやってください。そして靴がきちんと揃えられていたら、力強く褒めてやってください。



新1年生・28の瞳

ひとつ

一、丁寧さを身につけます

昨年度末、策定した「月田っ子宣言」の中にも「一、丁寧さを身につけます。」と高らかに謳っています。

実は、先に述べたような思いを踏まえた上で、策定した文言なのです。

毎朝、子どもたちは、この言葉を教室で唱えます。

少しでも「丁寧さ」が身に付く子が増えることを願っています。

着任の挨拶

よろしくお願いします。

非常勤講師 おがわ けいこ
小川 恵子

初めまして、美甘小学校から異動して参りました。小川恵子と申します。

私はクラスの担任をした経験がありませんが、今まで学校ではいろいろな教科を教えたり、教える手助けをしたりしてきました。

困っている子どもたちを少しでも助けてあげられるといいなあと思っています。また、前任校では折り紙・細かい工作・点つなぎやナンプレなどを通して子どもたちと遊ぶことが好きだったので、月田小学校でも楽しみにしています。

温かい地域の皆様に見守られた歴史ある月田小学校の一員になれたことに誇りをもち、自分に与えられた責任を果たしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いします。

事務主事 そがべ しんや
曾我部 真也

今年度4月より、月田小学校に事務職員として赴任して参りました曾我部真也と申します。新採用の社会人一年生です。

地元大阪から遠く離れた月田小学校に赴任することになり、期待と不安が胸の内で混ざっていたのですが、子どもたちの予想以上の礼儀正しさと活発さを目の当たりにすると不安はどこへやら、自然とこちらも笑顔になりました。

そして、子どもたちと学校を温かく見守ってくださっている地域の方々とのつながりも強く感じています。

まだまだ至らないことの方が多いですが、この地域の一員になれた誇りを胸に多くの方のお力になれるように励んでいこうと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



戻ってまいりました。

養護教諭 みやにし あさな
宮西 麻菜

平成24年度から26年度の3年間、養護教諭として月田小学校で勤め、その後、青年海外協力隊としてバヌアツ共和国にて2年間、学校保健を推進する活動を行ってきました。縁あって



月田小学校に再び戻って参りました。私が留守にしていた2年間で大きく成長した子どもたちの姿を見ることができ大変嬉しく思います。また馴染みの保護者の方々とお会いできほっとしています。

しばらく小学校の現場から離れていたため、もう一度初心に戻り、新鮮な気持ちで日々過ごせていけたらなと思います。元気いっぱい月田っ子と過ごす毎日を楽しみにしています。

子どもたちが笑顔で元気に学校生活を送ることができるようお手伝いしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

始業式、最初の宿題

始業式の講話の最後、子どもたちに次のように話しました。

この後、担任の先生を発表します。帰るまでに、担任の先生のいいところをたくさん見つけて、家に帰ったら、先生のいいところをお家の人にしゃべりまくりなさい。例えば、…笑った時の笑顔がすてきなんだ。スーツが似合う先生だよ。得意なことは、〇〇することだって。前から見るより後ろ姿の方が、若々しく見えるよ。などと、無理矢理でもいいところを見つけてお家の人に喋りまくりなさい。これが、校長先生の宿題です。

さて、子どもたちは、家に帰って私の宿題を果たしてくれたでしょうか。

そこは、賢い保護者の皆さんです。

子どもたちの言葉を上手に受け止め、「よかったね。嬉しかったね！頑張ってたね。」等と対応してくださったはずですよ。

新年度、担任の先生との出会いは、子どもの心にやる気の火をつける大きなチャンスなのです。